

第1問

解答

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。  
問1

貸借対照表は、企業の一定時点における財政状態を明らかにするもので☆資産＝持分となる計算原理にもとづき、営業年度末において企業の所有する資産とそれに対応する持分とを対照表示している☆。

貸借対照表に示す資産項目は、企業に投下された資金の運用形態もしくは使途をあらわす☆。また持分（負債および純資産）の諸項目は、それら資金の調達源泉ないし原因を示す☆。

問2

資産・負債を流動項目・固定項目に区別する基準として、一般に正常営業循環基準と1年基準とがある☆☆。

まず、正常営業循環基準によって、現金（支払手形・工事未払金）－未成工事支出金－完成工事未収入金（受取手形）－現金という建設業の主目的たる営業取引により発生した債権・債務は、流動資産・流動負債とされる☆☆次に、1年基準によって、その他の債権・債務については、貸借対照表日の翌日から起算して1年以内に期限のくるものは流動資産・流動負債に、1年を超えて期限のくるものは固定資産・固定負債に属するものとされる☆☆。

予想採点基準

☆…2点×10=20点  
☆の前の文の内容が正解で得点

第2問

解答

記号(ア～タ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
サ	セ	ウ	コ	カ	ソ	ア	ク	シ	オ	タ	ス

★★ ★ ★ ★ ★★★ ★ ★ ★ ★ ★

※ 7と8は順不同

予想採点基準

★… 1点×14=14点

第3問

解答

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8
B	B	A	B	B	A	B	A

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

予想採点基準

☆… 2点×8=16点

第4問

解答

記号(ア～タ)も必ず記入のこと。

		借 方				貸 方																												
		記号	勘定科目	金 額		記号	勘定科目	金 額																										
問1	キ	設	備	1	0	8	6	2	6	0	0	コ	現	金	1	0	0	0	0	0	0	0	☆											
												オ	資	産	除	去	債	務			8	6	2	6	0	0	☆							
問2	ウ	利	息	費	用			2	5	8	7	8	オ	資	産	除	去	債	務			2	5	8	7	8	☆							
問3	ア	減	価	償	却	費		2	1	7	2	5	2	0	ス	設	備	減	価	償	却	累	計	額			2	1	7	2	5	2	0	★

予想採点基準

☆… 5点×2=10点

★… 4点×1=4点

第5問

解答

精 算 表

(単位：千円)

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	5,000						5,000	
受取手形	20,000						20,000	
貸付金	1,300						1,300	
貸倒引当金		1,200		4,400				5,600
未成工事支出金	248,300		2,700 1,200	200 252,000			※ 0	
材料	100			30			☆70	
機械装置	20,000						20,000	
機械装置減価償却累計額		1,800		2,700				4,500
土地	40,000						40,000	
開発費	400			100			☆300	
その他の諸資産	8,940						8,940	
工事未払金		500						500
未成工事受入金		60,000	60,000					※ 0
完成工事補償引当金		400		1,200				☆1,600
借入金		7,500						7,500
退職給付引当金		4,500	200	1,030				☆5,330
その他の諸負債		490						490
資本金		250,000						250,000
資本準備金		12,000						12,000
利益準備金		8,000						8,000
繰越利益剰余金		7,000						7,000
受取利息		60				60		
その他の諸収益		700				700		
販売費及び一般管理費	9,180		1,030		☆10,210			
材料評価損		10	30		☆20			
その他の諸費用	940				940			
	354,160	354,160						
貸倒引当金繰入額			4,400		☆4,400			
開発費償却			100		100			
繰延税金資産			400				400	
完成工事未収入金			260,000				☆260,000	
完成工事高				320,000		☆320,000		
完成工事原価			252,000		☆252,000			
未払法人税等				21,636				☆21,636
法人税等			21,636		21,636			
法人税等調整額				400		400		
			603,696	603,696	289,306	321,160	356,010	324,156
当期(純利益)					☆31,854			31,854
					321,160	321,160	356,010	356,010

※ 0の記入は省略しても可。

予想採点基準

☆… 3点×12=36点



# 平成28年3月(第19回)試験向け 建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも安心して学べるネットスクールのWEB講座で、平成28年3月に実施される第19回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

## ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

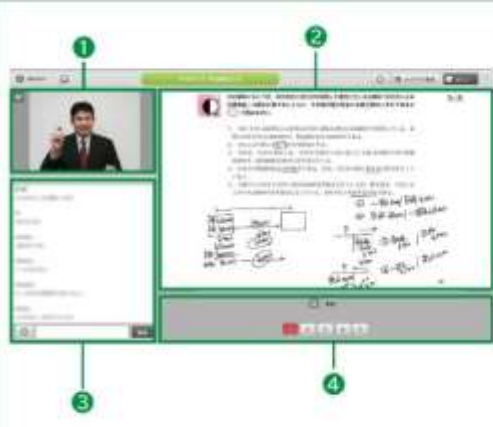
### 分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

### 理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

### 講義画面はこんなにすごい!



- 講師画面**  
講師が直接講義をします。表情もあふれる画面です。
- ホワイトボード**  
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ」や「資料」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトもできます!
- チャット**  
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 質問はもちろん、「今のところもう一度説明して!」などのご要望もOKです。
- アンケート回答ボタン**  
講師からの「今のところわかりましたか?」や「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

### スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールのWEB講座は、スマホやタブレットでも受講可能。それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。



スマートフォン(iPhone・Android)での視聴画面  
※講師画面・ホワイトボード画面が別々の画面で表示されます。

### 【PICK UP】一般教育訓練給付制度対象講座のご案内

1級3科目セットのコースは、厚生労働省の一般教育訓練給付制度の対象講座の認定を受けています。受給要件を満たせば、受講終了後に受講料金の20%の給付を受けることができます。

※受給資格については、お申込前にお近くのハローワークにてご確認ください。

### ■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・税込み)		
2級	13回	3回	1回	1回	桑原知之	¥31,200		
1級	財務諸表	12回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥42,500	3科目セット ¥104,000
	財務分析	8回	5回	1回	1回	山田裕基	¥37,400	
	原価計算	8回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥37,400	

#### <注意事項>

- 上記料金は、初めてネットスクールのWEB講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールのWEB講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認くださいか、お問い合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。